

認定こども園東部文化幼稚園 令和7年度 自己評価報告書

令和7年度における当園の自己評価を下記のとおり実施し、その結果を公表いたします。
この自己評価による課題については、次年度に活かし改善をするように努めています。

1. 本園の教育目標

- よく考え、みずから行動できる子
- きまりを守れる心のやさしい子
- 明るくのびのびとした元気な子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 一人ひとりが食の大切さを見直し、職員間で情報を共有して連携を図る。

3. 取組みにおける項目 及 評価・状況

① 教育的に価値ある環境を計画的に構成し、改善を図る。

評価 B

野菜スタンプを保育に取り入れ、身近な野菜に触れることで給食中にも食材に興味を示し、食べる楽しさを味わえるよう努めた。

② 子ども一人ひとりが健康で安全な生活を送ることができるよう配慮し、適切な援助を行う。

評価 B

食物アレルギーの園児への給食の対応を職員同士で話し合う時間を増やし、別テーブルで食べる、食器の色を分けるなど、目で見えすぐに分かるような対応を行っている。

③ 保育者としての資質・能力の向上のために全職員が共通理解をもって取り組む。

評価 B

食物アレルギーの園児への給食の対応を職員同士で話し合う時間を増やし、別テーブルで食べる、食器の色を分けるなど、目で見えすぐに分かるような対応を行っている。

※評価 (A/十分に成果があった B/成果があった C/少し成果があった D/成果がなかった)



4.総合的な評価

評価 B

今年度は、クラスや学年の職員同士で「食育」について話し合い、実践する機会を多くもち、日々の保育につなげることができた。しかし、今年度を振り返り、改善を必要とする点（園全体で取り組みの共有等）があげられるため、B評価とする。

※評価（A／十分に成果があった B／成果があった C／少し成果があった D／成果がなかった）

5.今後取り組む課題

① 全職員の共通理解と連携を図っていく。

職員間で保育の内容等をより具体的に情報共有し、職員同士の連携を図る。

② 保護者対応

登降園時に、園での様子を具体的に伝えるなど、保護者との信頼関係を築く。